

平成28年度第1回理事会及び第1回評議員会開催

平成28年5月7日(土)に平成28年度第1回正副会長会議及び第1回理事会、5月28日(土)に第1回評議員会が定款の会議開催の定足数を満たす出席者でそれぞれ開催されました。

平成27年度事業報告及び収支決算、公益目的支

出報告等は出席者の満場一致で承諾を受けました。評議員会では、青森市の野呂信夫理事の辞任による理事の変更についても承認を受けました。後任は青森市の大橋孝治氏（青森市身体障害者福祉連合会会長）が選任されました。

平成28年度事業計画

県身協では、今後も県内すべての障害者と各種団体等との連携を深め、障害者の自立と社会参加を促進し、障害者福祉向上のため、積極的な事業活動を強化し推進できるよう、次のとおり平成28年度の事業を実施します。

1. 基本方針

- 第1 障害者のニーズの把握に努め、社会福祉に関する情報収集と提供、啓発活動を積極的に行い、社会活動への参加と自立を推進していきます。
- 第2 障害者が心豊かに安心して生活できる社会を実現するために、他団体との連携を図ります。
- 第3 障害者スポーツ活動及び青年部活動などの活

- 性化を図り、あわせて新規会員加入を促進するとともに会員相互の親睦・結束を図ります。
- 第4 市町村行政との関わりを密にし、市町村障害福祉計画の策定に積極的に参画し、意見の反映を図ります。
- 第5 県身協の財源確保のため、収益事業に積極的に取り組みます。また、賛助会員の加入促進を図ります。
- 第6 「青森県身体障害者福祉センターねむのき会館」の効果的、効率的な運営を図ります。
- 第7 東日本大震災の復興支援と、災害時における障害者対応の防災対策の充実を図ります。
- 第8 「公益目的事業」を推進していきます。

2. 具体的な計画（主なもの・日程）

日 時	行 事 名	場 所
平成28年 5月11日（月） ～12日（火）	日本身体障害者福祉大会への参加 第1日目 評議員会 第2日目 第61回日本身体障害者福祉大会 きょうと大会	京都市 京都府総合見本市会館 (京都パルスプラザ)
7月30日（土）	ねむのき夏祭り 第1回障害福祉に係る研修会	ねむのき会館駐車場ほか ねむのき夏祭りと併催予定
11月6日（日）	第42回青森県身体障害者福祉大会 青森大会	青森市 リンクステーションホール青森
10月20日（木） ～25日（火）	第16回全国障害者スポーツ大会 希望郷いわて大会	北上総合運動公園陸上競技場（岩手県）ほか
10月29日（土） ～30日（日）	障害児・者総合福祉展 ～心身に障害のある人たちが丹精こめた 作品の展示、即売会～	マエダガーラモール店1階催事場
11月17日（木）	東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会	仙台市 秋保温泉岩沼屋
11月12日（土）	アートフェスタ2016 ～障害者の芸術発表の場～	県民福祉プラザ4階
平成29年 2月25日（土）	ねむのき冬祭り	ねむのき会館体育館ほか

平成27年度
一般会計
(県身協法人会計)
収支決算書
自 平成27年 4月1日
至 平成28年 3月31日

(単位：円)				
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
1 事業活動収入				
(1) 会費収入	2,077,000	1,961,200	115,800	3団体未納
(2) 補助金・委託金等 ☆	10,888,109	11,157,109	▲ 269,000	全国障害者スポーツ大会等
(3) 寄付金収入 ☆	340,000	340,000	0	日身連収益事業
(4) 諸収入金	305,000	307,562	▲ 2,562	駐禁除外標章手数料等
(5) 基金繰入 ☆	3,244,000	3,248,235	▲ 4,235	福祉創成基金・障害者スポーツ振興基金取崩し
(6) 退職積立金繰入	230,020	230,020	0	
収入合計 (A)	17,084,129	17,244,126	▲ 159,997	
2 事業活動支出				
(1) 運営費支出	2,589,020	1,657,730	931,290	
人件費 ☆	1,000,000	56,023	943,977	アルバイト賃金
会議費	300,000	319,840	▲ 19,840	
事務費	469,000	478,650	▲ 9,650	事務用品・役務費等
退職金	230,020	230,020	0	職員退職
諸支出金 ☆	590,000	573,197	16,803	日身連負担金等
(2) 事業費支出	14,395,109	13,379,795	1,015,314	
一般事業	3,482,000	2,197,731	1,284,269	
県身障福祉大会費 ☆	300,000	300,000	0	開催市実行委員会へ助成
青年部会対策費	20,000	20,000	0	
広報費	250,000	214,099	35,901	県身協だより年2回
全国会議等派遣費 ☆	206,000	150,480	55,520	
6地域福祉協議会 ☆	300,000	300,000	0	
市町村活動費	87,000	86,213	787	
地域福祉リーダー等研修会	20,000	0	20,000	他事業と併催
ねむのき祭り開催事業費 ☆	80,000	74,865	5,135	
障害者社会参加促進事業 ☆	1,539,000	367,839	1,171,161	
身障スポーツ基金運用事業 ☆	680,000	684,235	▲ 4,235	
補助事業 ☆	10,688,109	10,957,109	▲ 269,000	全国障害者スポーツ大会
委託事業	225,000	224,955	45	身障相談員強化事業（県委託）
(3) 予備費	100,000	5,000	95,000	
(4) 基金戻入	0	2,145,459	▲ 2,145,459	
(5) 特別損失支払	0	0	0	
支出合計 (B)	17,084,129	17,187,984	▲ 103,855	
当期収支差額 (A) - (B)		56,142		
前期繰越収支差額		2,395,363		
次期繰越収支差額		1,382,323		

※収入の部の差異の▲印は収入増を示し、支出の部の差異の▲は支出増を示す。
予算額は現計予算（補正予算）を示す。 ☆は平成26年度公益目的事業実施報告書の掲載科目

平成28年度
一般会計
予算書
自 平成28年 4月1日
至 平成29年 3月31日

(単位：円)				
科 目	予 算 額	前年予算額	比較増減	備 考
1 事業活動収入				
(1) 会費収入	2,077,000	2,077,000	0	
(2) 補助金・委託金等	7,900,000	10,888,109	▲ 2,988,109	全国障害者スポーツ大会等
(3) 寄付金収入	280,000	340,000	▲ 60,000	日身連収益事業
(4) 諸収入金	281,000	305,000	▲ 24,000	駐禁除外標章手数料等
(5) 基金繰入	2,940,000	3,244,000	▲ 304,000	福祉創成基金・障害者スポーツ振興基金取崩し
(6) 退職積立金繰入	0	230,020	▲ 230,020	
収入合計	13,478,000	17,084,129	▲ 3,606,129	
支出の部				
(1) 運営費	2,188,000	2,589,020	▲ 401,020	
人件費	1,000,000	1,000,000	0	福祉基金 1,000,000円充当
会議費	250,000	300,000	▲ 50,000	
事務費	348,000	469,000	▲ 121,000	
退職金	0	230,020	▲ 230,020	
諸支出金	590,000	590,000	0	
(2) 事業費	11,190,000	14,395,109	▲ 3,205,109	
一般事業	3,290,000	3,482,000	▲ 192,000	
県身障福祉大会費	300,000	300,000	0	
青年部会対策費	30,000	20,000	10,000	
広報費	250,000	250,000	0	
全国会議等派遣費	270,000	206,000	64,000	
地域福祉協議会活動費助成	300,000	300,000	0	
市町村活動費	90,000	87,000	3,000	
地域福祉リーダー等研修会	40,000	20,000	20,000	事業名変更
ねむのき祭り開催事業費	70,000	80,000	▲ 10,000	
障害者社会参加促進事業	940,000	1,539,000	▲ 599,000	事業名変更
障害者スポーツ振興費	1,000,000	680,000	320,000	スポ基金 1,000,000円充当
補助事業	7,700,000	10,688,109	▲ 2,988,109	全国障害者スポーツ大会
委託事業	200,000	225,000	▲ 25,000	
(3) 予備費	100,000	100,000	0	
支出合計	13,478,000	17,084,129	▲ 3,606,129	

第61回日本身体障害者福祉大会きょうと大会の開催

第61回日本身体障害者福祉大会きょうと大会が平成28年5月11日(水)から12日(木)の二日間の日程で京都パルスプラザ（京都府京都市）を会場として盛大に行われ、全国から約3000人が集結し、青森県からは17人が参加しました。

初日は地域福祉の推進にむけた日身連の役割について、社会福祉法人制度改革と障害者差別解消法の実施をテーマに政策協議等が行われ、二日目の式典

は京都市立芸術大学の学生による管楽器演奏により華やかに開始されました。今回の式典で会長表彰者として、本県からは、下田正氏（六戸町）が受賞されました。続いての議事では平成27年度事業報告、平成28年度事業計画について説明が行われました。大会宣言、大会決議がなされ満場の拍手で採択されました。

次の開催は岐阜県が予定されています。

第61回日本身体障害者福祉大会 きょうと大会

大会スローガン

- ・ 障害者差別解消法の理解啓発を図ろう
- ・ 日身連および加盟団体の組織強化を図ろう

大会宣言

障害者差別解消法施行の年、ここ京都において、全国から参加した多くの仲間とともに、第61回日本身体障害者福祉大会を盛大に開催することができた。

日本身体障害者団体連合会は、創設以来、障害者の人権の保障と地域社会での自立、社会参加の促進を求め、加盟団体と連携し活動が続けてきた。その活動の成果として、本年4月、私たちが、長年、求めてきた障害者差別解消法が施行された。

障害者権利条約により、これまで施策の客体とされてきた障害者が、権利の主体であることが明示され、障害の考え方を医学モデルから社会モデルへと変え、障害を理由とした差別を禁止し、合理的配慮の提供を規定した障害者差別解消法の意義は大きい。同法を、さらに周知し、障害理解の啓発促進のため、私たちは、それぞれが意識をもち、法律を地域へ広げ大きく育てていくことに努めなければならない。

心を一つに、「私たち抜きに私たちのことを決めないで」



と掲げ、障害者権利条約を採択した誓いをあらたに、私たちは、障害当事者団体の責務として、国や地方自治体における政策立案の検討に参画し、地域間格差なく、着実な法整備の具現化を求め活動していく。

今日、日本身体障害者団体連合会に集結する私たち障害者は、障害により分けへだてられることなく、お互いを尊重し、安心して暮らせる豊かな共生社会の実現をめざし、全国の会員ならびに加盟団体と強い連携のもと、一致団結し行動することを誓い、ここに宣言する。

大会決議

- 一、共生社会をめざし障害者権利条約を障害者施策に実現させよう
- 一、すべての自治体に障害者差別をなくすための条例を制定させよう
- 一、東日本大震災被災地の復興を着実に実行させよう
- 一、地域相談支援体制に身体障害者相談員を活用させよう
- 一、熊本地震による被災障害者の早期生活再建をめざそう

今号のスナップショット



会員旅行 金閣寺にて



滋賀県大津市 延暦寺



琵琶湖ダックツアー

平成28年度青森県障害者ゲートボール交流大会を開催

平成28年度身体障害者スポーツ振興基金運営事業として、平成28年5月29日(日)、天間林総合運動公園ゲートボール場を会場に平成28年度青森県障害者ゲートボール交流大会を開催しました。本大会は今年10月に岩手県紫波町で行われる第16回全国障害者スポーツ大会「2016希望郷いわて大会



オープン競技ゲートボール紫波大会」への派遣チームを決める予選会を兼ねて実施しました。

県身協加盟団体から十和田市と七戸町の2チームが出場し、快晴の中、熱のこもった試合が行われました。(三沢市も出場予定でしたが、棄権でした。残念！)

2試合で勝負を決し、十和田市が連勝で優勝しました。十和田市チームの皆さんには是非とも10月の「2016希望郷いわて大会オープン競技ゲートボール紫波大会」を楽しんでいただきたいと思います。また、至らないことが多かった大会運営を快くサポートしてくださった両チームの選手の皆さん、審判員として駆けつけてくださった方々、大変お世話になりました。ありがとうございました。

平成28年度青森県障害者卓球バレー交流大会を開催

平成28年度身体障害者スポーツ振興基金運営事業として、平成28年6月18日(土)、ねむのき会館体育館を会場に平成28年度青森県障害者卓球バレー交流大会を開催しました。本大会は今年10月に岩手県盛岡市で行われる第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわてオープン卓球バレー全国交流大会」への派遣チームを決める予選会を兼ねて実施しました。県内各地から3チームが出場し、交流大会にふさわしい笑顔と笑い声が絶えない大会になりました。



各チームとも障害者スポーツ指導員チームとのエキシビジョンマッチを行った後、1セット15点の3セットマッ



チで試合を行いAOMORI JOPS(車椅子バスケットボールチーム)が2対1で勝利し優勝しました。AOMORI JOPSの皆さんには10月の「希望郷いわてオープン卓球バレー全国交流大会」で競技を通じて大いに交流をしてきてくださることを期待します。ご参加くださった各チームの皆さん、ご協力いただいた障害者スポーツ指導員の皆さんのおかげで楽しい大会となりました。ありがとうございました。

**障害者のための
何でも相談**

障害者110番
= 受付時間 =
月曜・水曜～日曜
(火曜、祝祭日、年末年始はお休み)
10:00～16:30
一人で悩まずお電話ください。

017-764-2941

県身協 県民生活部 県民生活課 県民生活係

〒980-0801 青森県青森市中央1-1-1 県庁本庁舎5階

TEL 017-764-2941 FAX 017-764-2942

受付時間 午前10時～午後4時30分 火曜・祝祭日・年末年始を除く

相談内容 相談料 無料

相談内容 相談料 無料

相談内容 相談料 無料

JRジパング倶楽部特別会員制度

■入会資格…身体障害者手帳を受けている方。
男性60歳以上、女性55歳以上の方。

■年会費…1,350円

201km以上の
JRの乗車券割引

お申し込み・お問い合わせは
県身協事務局、または地元福祉会まで

青森県障害者差別解消相談窓口を設置しました

障害者差別解消法の施行に合わせて平成28年4月1日から、青森県身体障害者福祉センターねむのき会館内「青森県障害者社会参加推進センター」に障害者差別解消相談窓口を設置しました。相談窓口で

は、障害のある人やそのご家族等から、障害者差別解消法が禁じる障害者差別について、相談対応業務の経験が豊富な相談員が相談を受け付けます。

青森県障害者差別解消相談窓口

【電話】 017-728-3820 さべつゼロ
 【FAX】 017-764-2942
 【E-mail】 sabetsuzero@nemunoki.jp

毎週、月・水・金及び第3日曜日
 10:00～16:00 ※祝日・年末年始を除く



ねむのき夏祭りのお知らせ

ねむのき会館利用者と地域住民との交流の場を提供することにより、障害者の社会参加を促進すると共に、地域交流を図ることを目的として、毎年恒例のねむのき夏祭りを開催します。

日 時	平成28年7月30日(土) 17:00～20:00
場 所	青森県身体障害者福祉センター ねむのき会館「駐車場」ほか
内 容	屋 台 (唐揚げ、焼き鳥、焼きそば、 棒パンほか) ゲーム大会 (ビンゴゲーム、 ジャンケン大会)

※雨天の場合は、館内にて実施いたします。

お問い合わせ、参加ご希望の方は、ねむのき会館事務局(017-738-5033)までご連絡ください。



第1回障害者福祉に係る研修会のお知らせ

障害者の社会活動への参加と自立を推進するため、地域社会との交流の一環として、障害のある人もない人も一緒に参加し、地域づくりの方法を学ぶことを目的として、研修会を開催します。

日 時 平成28年7月30日(土) 13:00～14:30

場 所 青森県身体障害者福祉センター

ねむのき会館 2階「大研修室」

テーマ 「かしこい消費者になろう」

～特殊詐欺等の消費者トラブルの事例と対処方法～

講 師 青森県消費者協会教育啓発課 増田 あけみ 氏
 青森大学社会学部 船木 昭夫 氏
 市民講師 青森大学生(寸劇担当)

参加費無料です。寸劇を交えたわかりやすい研修会ですので、障害の有無を問わずどなたさまもお気軽にご参加下さい。申込書での参加受付となります。参加ご希望の方は、県身協事務局までお願いします。

日身連会長交代のお知らせ

平成28年4月26日「第1回定例理事会」において、故松井逸朗会長の後任として、阿部一彦氏(社会福祉法人仙台市障害者福祉協会会長)に決定いたしました。任期は平成29年5月31日までです。

駐車禁止除外指定者標章について

駐車禁止除外指定者標章は、身体障害者手帳所持者が、駐車禁止から除外される制度です。この制度は福祉団体が活動して出来た制度です。各市町村福祉会でこの代行手続きをしていますので是非ご利用ください。

最近、福祉会に入会しなくてもいろいろな制度が受けられるようになり、メリットがないように言われますが、我々の先人が活動して県身協もできるようになっております。

手続きしていただく場合は、各福祉会（市町村社協など）に障害者手帳、印鑑及び手数料（手数料は各福祉会で確認してください）を持参してください。

また、有効期限が過ぎても、更新をしない方が年間100名程度ありますが、利用しない場合は手続きした所か、県身協事務局に「標章」を返納してください。

警察署では、あまりにも有効期限が過ぎても返納

しない方が多いので、大変忙しいところ、直接電話や案内を郵送しているそうです。該当する方は、県身協事務局でまとめて青森県公安委員会に申請した方が、警察署では助かるそうです。以上のことをご理解の上できるだけ地域福祉会で、手続きされるようご協力お願い致します。



ねむのき会館プール開き



開放期間

平成28年7月22日(金)
～8月11日(木)

開放時間

9:00～15:00

利用料 無料

その他

火曜日は休館日ですので利用できません。皆様のお越しをお待ちしております。

ホームページを開設しました

平成28年4月15日(金)に青森県身体障害者福祉協会のホームページを開設しました。さまざまな行事やお知らせなどを更新していきますので、ぜひチェックしてみてください。県身協だよりのバックナンバーもご覧いただけます。

青森県身体障害者福祉協会ホームページ

<http://www.nemunoki.jp/ao-kenshinkyo.html>

または『青森県身体障害者福祉協会』で検索！

編集後記

平成23（2011）年3月、東日本の太平洋側を中心に過去に例がないマグニチュード9.0の未曾有の大地震が発生し、それから5年、平成28（2016）年4月には九州の中心部である熊本県・大分県で震度7の地震が連続して発生しました。

その中で、多くの障害者も被災し、いまだに避難生活を余儀なくされているところでもあります。まずは、地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

さて、我が青森県の豊峰岩木山について過去の歴史を見ますと江戸時代には18回の噴火があったと書かれていました。（資料：新人物往來社 別冊歴史読本）一番最近の噴火は、文久3（1863）年との記録があり、今年、平成28（2016）年は最後の噴火から157年経過しています。

ねむのき会館は、平成25（2013）年3月11日より、青森市から福祉避難所の指定をうけました。しかし、一枚の紙のみで具体的に何をどのようにするのか全く説明がありません。

この地区にどのような方々が居住し、青森市は、ねむのき会館に何を求めているのか改めて考える機会を神様は与えてくれたと前向きに考えます。

事務局長 齋藤 道明

